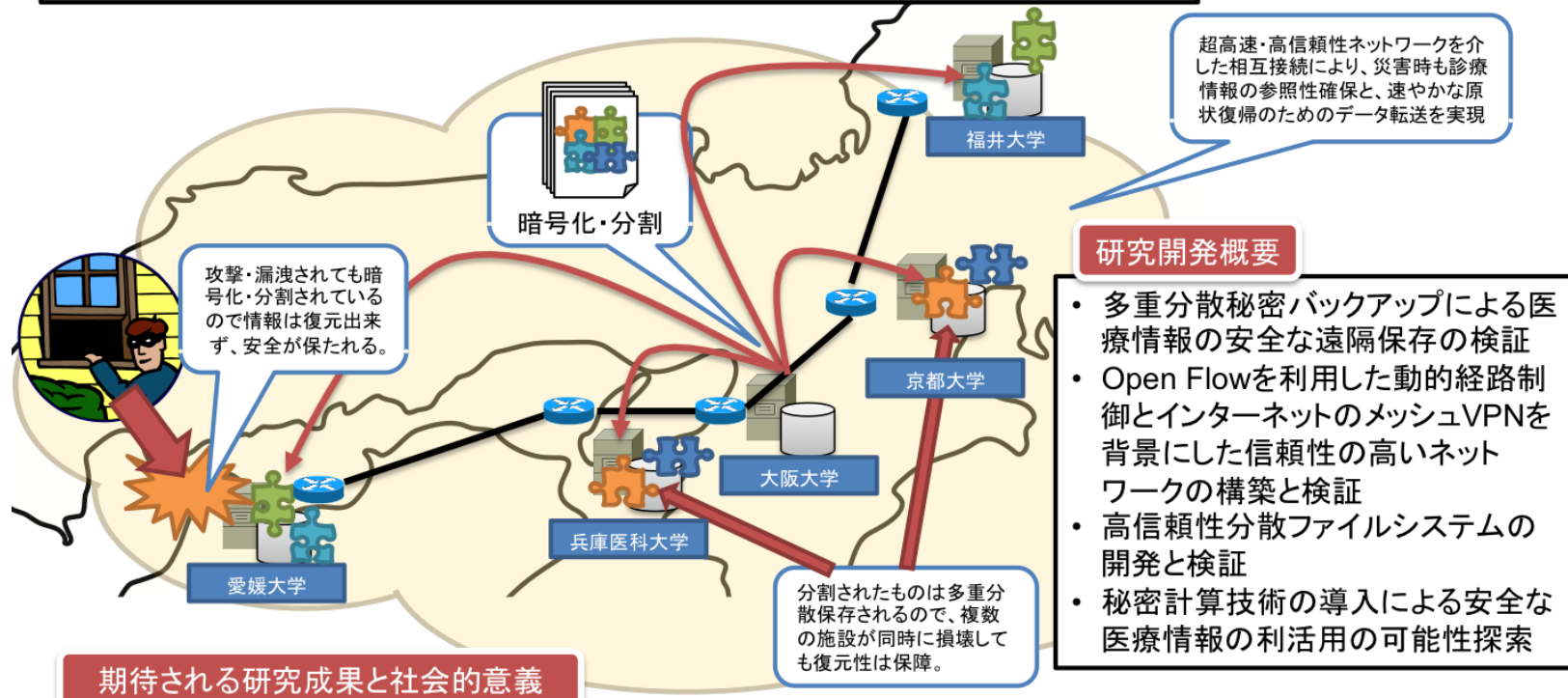


## 医療サービスの継続性を担保する 電子カルテ秘密分散バックアップ技術の研究開発

### 本研究の目的

- 激甚災害が発生しても、医療サービスの継続提供と速やかな原状回復を実現
- 遠隔に保存した医療情報の安全な参照・利活用の実現



### 期待される研究成果と社会的意義

- 災害時にも速やかな経路変更と安定した接続を確保する自律的ネットワークの構築に関する技術開発
- 大規模かつ高信頼性を要求するデータの安全な秘密分散バックアップ技術の確立
- 秘密計算技術の開発により、遠隔保存した医療情報の安全な二次利用可能性を実現し、医療政策や各種サービスに供することによる、バックアップ推進へのインセンティブ提供
- 激甚災害が発生しても医療サービスの継続性を確保し、国民の健康と安寧に貢献